

2014年12月2日

AGC 旭硝子株式会社

トムソン・ロイター「Top 100 グローバル・イノベーター2014」 2年連続で選出

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、トムソン・ロイターが主催する「Top100 グローバル・イノベーター2014」アワードにおいて、世界で最も革新的な企業／機関トップ100社に2年連続で選出されました。

本アワードは、トムソン・ロイターが世界の知的財産及び特許の動向を分析し、技術革新の中核を成す企業や大学等を選出・表彰するもので、今年で第4回目となります。

評価基準^注は「成功率」、「グローバル性」、「影響力」、「数量」の4項目になっており、AGCは、中国、欧州、日本、米国の主要4市場における特許取得のバランスを見る「グローバル性」で昨年同様特に高い評価を獲得し、今年の選出につながりました。

AGCは、ガラス、化学、セラミックス技術を軸に、グローバルな生産・販売、サービスの提供を行っています。今後もグループ全体で、価値ある知的財産の創出を目指すとともに、革新的な技術・製品、サービスの創出に取り組んでいきます。



トムソン・ロイター 棚橋佳子取締役日本営業統括部長（左）から
トロフィーを授与される永井久仁子 知的財産センター長（右）

注：評価項目の「成功率」、「グローバル性」、「影響力」、「数量」は、それぞれ「特許登録率」、「特許ポートフォリオの世界的な広がり」、「引用における特許の影響力」、「特許数」を指します。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC 旭硝子株式会社 広報・IR室／富屋 電話：03-3218-5603 Email：info-pr@agc.com